

令和4年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

県立熊谷高等学校

本校は、「自ら考え、判断し、目標に向かい着実に努力するとともに、他者への思いやりの心を持った心豊かな生徒を育てる学校」を目指す学校像にしており、「わかる授業に徹し、基礎学力の充実を図る」ことを重点目標の一つとしている。

そこで個々の生徒の習熟度の把握に努めて実態に即した指導計画を作成し、基礎・基本を重視したわかりやすい授業を行う必要がある。また、生徒の学習習慣定着、進路希望実現のために、生徒の学習意欲をさらに高め学力を向上させるためにも ICT 機器の利用やアクティブ・ラーニング手法の導入等、授業を改善する取り組みが必要である。

これらの実態をふまえ、以下の基本方針に基づいた教科書選定を行うものである。

- ① 基礎的・基本的な内容に重点を置いた学習指導を進める上で、説明・解説が分かりやすく組織・配列・分量が適切に考慮されている。
- ② 生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する上で必要な知識・技能、および課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成するための工夫がなされている。
- ③ 本校生徒の学習意欲を喚起するためのイラスト、図、写真などの視覚資料が充実し、文字のレイアウト等が工夫されている。
- ④ 内容に偏りがなく、高校生として必要とされる教養を身につけることができよう配慮がされている。